

《 第6次 》 島根地区地域福祉活動計画

令和6年度～令和10年度



島根地区社会福祉協議会連合会

目 次

はじめに

| | |
|---------------------------------------|----|
| 1. 島根地区の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1 |
| (1) 島根地区の地理的概況 | |
| (2) 島根地区の人口構造 | |
| 2. 第5次島根地区地域福祉活動計画の振り返りと評価・・・・・・・・ | 2 |
| (1) 活動計画の概要 | |
| (2) 評価 | |
| (3) 第5次計画振り返りシート | |
| (4) 活動写真 | |
| 3. 第6次島根地区地域福祉活動計画の概要・・・・・・・・・・・・・・・・ | 8 |
| (1) スローガン（福祉目標） | |
| (2) 計画の基本目標 | |
| (3) 計画の進捗管理 | |
| 4. 第6次島根地区地域福祉活動計画 実施計画表・・・・・・・・ | 9 |
| 5. 策定スケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・ | 13 |
| 6. 策定委員名簿・・・・・・・・・・・・・・・・ | 14 |

はじめに

～ふだんのくらしのしあわせを求めて～

松江市合併から早や20年を迎えましたが、私たちが日ごろから地域福祉活動を推進しております島根地区地域福祉活動計画も第5次5か年計画が令和5年度に終わることとなりましたので、昨年の夏頃から次期計画について関係者の皆様といろいろと話し合いを重ねてきました。

第5次の福祉活動計画（平成31年度～令和5年度）中には、令和2年の初め頃からの新型コロナウイルス感染症の全国的な拡がりにより、外出規制、団体活動や会合自粛が行われ、いろいろな活動はおろか、日常生活にも影響を及ぼすような日が続きました。

その中であっても、島根地区社会福祉協議会連合会では、高齢者の見守りやボランティアの育成をはじめとしたボランティア活動など大芦、加賀、野波の各地区社会福祉協議会と連携を密にして、多くの地域の皆様や関係者の皆様方のご理解とご支援、ご協力をいただきながら地域福祉活動を積極的に進めてきました。

そこで、今日までを振り返りながら、今後、島根地域において必要とされる地域福祉について協議、検討を行い、令和6年度から5か年の「第6次島根地区地域福祉活動計画」を策定致しました。

ふだんのくらしのしあわせを求め、第6次計画のスローガン「支えあいみんなで作ろうしまねの明日」のために、町民の皆さんの地域コミュニティの充実を図り、見守りや思いやりの心をもって「だれもが安心して暮らせる住みよい福祉のまちづくり」を目指して、自治会、公民館をはじめ、各種団体、民生委員、福祉推進員、福祉関係者、行政などの関係機関の皆様との連携、協力はもとより、地域住民の皆様方のさらなるご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

尚、今後生活していく上で、様々な困りごとや問題等も起きてくるかと思しますので、その際には私どもに意見や提案、アドバイスなど頂ければと思います。

結びに、この計画を作成するにあたり協議、検討をいただきました委員の皆様や意見を賜りました多くの関係機関の方々のご協力に対し厚くお礼を申し上げます。

令和6年4月

島根地区社会福祉協議会連合会
会 長 青 戸 和 雄

1. 島根地区の概要

(1) 島根地区の地理的概況

島根地区は島根県の東北部東西に延びる島根半島のほぼ中央東寄りに位置し、野波地区、加賀地区、大芦地区で構成されています。北は日本海に面し、海上約 50 kmに隠岐を臨み、東は美保関地域、西には鹿島地域、南は持田地域、本庄地域に接しており、東西約 8.6 km、南北約 8.2 km、面積は 37.23 km²です。

島根地域の南背部一体は、北山山脈が連なる山地で周辺地域との境界には三坂山、澄水山、大平山等がそびえ、この山々から脈生した分水嶺がやや低く連なって美保関地域、鹿島地域との境界を区切り、曲折 50 kmに及ぶ海岸線は、加賀の潜戸、多古の七ツ穴等多くの洞穴を持つ断崖絶壁の岬や、築島、桂島等、大小の島々・沈降性の湾入など複雑に入り組み、半島における代表的なりアス式海岸を形成しています。そして、海岸部全域が大山隠岐国立公園に、また境界の山々は宍道湖北山県立自然公園に指定されています。

(2) 島根地区の人口構造

人口の推移は、平成 26 年に 3,706 人、31 年には 3,304 人、令和 5 年では 3,000 人と少子化等で人口の減少が続く中、65 歳以上の高齢化率は依然として高く、1 人暮らし・2 人以上の高齢者世帯数も増加が進んでいます。

| | 平成 26 年 (2014)3 月末 | 平成 31 年 (2019) 3 月末 | 令和 5 年 (2023)3 月末 |
|------------------------|-----------------------|------------------------|----------------------|
| 人口 | 3,706 | 3,304 | 3,000 |
| 世帯数 | 1,399 | 1,379 | 1,341 |
| 0 歳児人口 (前年 12 月末時点) | 20 | 11 | 13 |
| 65 歳以上人口 (高齢化率) | 1,433 (38.7%) | 1,460 (44.2%) | 1,405 (46.8%) |
| 1 人暮らし高齢者 世帯数 | 239 | 278 | 295 |
| 2 人以上の高齢者 世帯数 | 168 | 230 | 244 |

(出典：松江市保健衛生統計書)

2. 第5次島根地区地域福祉活動計画の振り返りと評価

(1) 活動計画の概要

第5次計画では、「支えあい みんなで つくろう しまねの明日」をスローガンに掲げ、

「自らが活動に参加する動機づくり」

「みんなで集える交流の場づくり」

「助けあい・支えあいの仕組みづくり」

「いつまでも元気で暮らす健康づくり」

の4つを基本目標に定めました。

さらに以下の5つを重点活動とし、事業に取り組んできました。

- ①災害時を含めた地域の支え合いの体制づくり
- ②生活困窮者等への支援
- ③交通インフラの充実を図る
- ④認知症予防を含めた介護予防の推進
- ⑤健康づくりの推進

(2) 評価

コロナ禍により第5次計画はそのほとんどが制限のある活動となりました。そのような中でも感染対策をしながら活動を継続し、新たな取り組みも始まりました。

- ・なごやか寄り合いは縮小しながらも活動継続
- ・ひとり暮らしの高齢者を対象とした花の訪問事業や支援活動を継続
- ・生活支援サービス「まごの手倶楽部」を島根地区全体で開始
- ・透析患者移送支援開始

The image shows two flyers for the 'まごの手倶楽部' (Mago no Te Club). The left flyer is titled '島根地区生活支援サービス まごの手倶楽部' and features a large '500' in a circle, stating '500円1枚でお手伝いします!' (We will help you for 500 yen per sheet!). It lists services like '掃除' (cleaning), '電球交換' (bulb exchange), 'ゴミの持ち出し' (trash removal), and '家具の移動' (moving furniture). The price is '1枚500円 (1時間以内)' and the contact number is '(0852) 85-2301'. The right flyer is titled 'まごの手倶楽部 サポーター募集' (Mago no Te Club Supporter Recruitment). It lists activities like '車対り・電球交換等のお手伝い' (help with car-related tasks, bulb exchange, etc.) and 'ご相談に応じます' (we will respond to your inquiries). The contact number is '(0852) 85-2301' and the fax number is '(0852) 85-2302'. It includes a 'サポーター申込書' (Supporter Application Form) with fields for name, phone number, and address, and checkboxes for various services.

「まごの手倶楽部チラシ」



「透析患者移送支援」

(3) 第5次 (R元年度～R5年度) 島根地区地域福祉活動計画の振り返りシート

| 基本目標 | 活動名 | 具体的取り組み内容 | 取り組み状況 | 成果・課題・方針 |
|-------------------------|-----------------------|---------------------------------|---|---|
| 自らが活動づくりに参加する | ボランティアグループの育成 | 島根町ボランティア促進協議会活動の推進 | 7団体54名 年1回の研修会実施はR1を最後にコロナ禍のためしていない つわもの会（公共施設等の草刈り）は活動実施している ふるさと桜緑座はクリスマス会にて公演をしたりDVD作成 おちらと喫茶はR5.4月～再開した | 【課題】 コロナ禍以降活動ができていない状況 会員の高齢化が課題 感染状況に対する判断が難しく足踏み状態である 【方針】 年度初めに協議会の会合を行い、安心して活動ができるような後押しをしていく |
| | サービス利用者も提供者になれる仕組みづくり | 福祉施設との交流事業（ふれあい祭）の開催 | R1実施（マリンゲートで出店） R2～感染拡大防止の為中止 | 【成果】 地域と地域にある福祉施設がつながる大切な場となっており、盛況だった 【課題】 福祉施設の感染対策の方針に則って進めていく必要あり 【方針】 福祉施設と意見交換を行い今後の見通しについて確認 |
| | 若い世代の地域活動への参画 | 高校生ボランティアグループ「海桜会」との連携の促進 | 桜の植樹、文化祭（フリーマーケット・募金）、陶芸教室現在21名 | 【成果】 町内の若い世代がつながって町内行事に参加し貢献している 就職を機に戻ってきたメンバーもいる 【課題】 実働できる会員が少なく、また高校生は多忙でどこまで頼んでよいか遠慮する 【方針】 小中学生から行事に取り込んで行けると良い 学校との連携強化 |
| みんなが集える交流の場づくり | なごやか寄り合い事業の推進 | 誰でも参加できるなごやか寄り合い会づくり | 講師派遣、用具の貸出、消毒用品配布等 R1～5年度毎年開催 | 【成果】 コロナ禍以降活動が徐々に戻ってきている 【課題】 19か所で立ち上がっているが、コロナ禍で再開していないところもある 役員の引継ぎが上手くいかず何をしようかわからない 老人会と混同して出たくないという人がいる 男性参加が難しい 【方針】 世話人連絡会にて各地区ごとの状況をより詳細に確認し、関係者で後押しをしていく |
| | | 世話人連絡会・研修会・情報交換会の開催 | 年1回開催（R3～5年度実施） | 上記と同じ |
| | 地域の「交流の場づくり」 | 「文化祭」「昔のひな祭り茶会」「サマーフェスティバル」への協力 | ボランティア協力、経費補助 R4文化祭のべ500名参加 R5ひなまつり茶会・サマーフェスティバルを4年ぶり開催 | 【成果】 コロナ禍以前は町内外から多くの方で賑わっていた 【課題】 コロナ禍以降活動ができていない状況 【方針】 実施主体者へ聞き取り |
| | 地域間交流と地域内交流の促進 | 健康まつえ21推進隊活動のPRと参加の促進 | 隊員によるPR、公民館だより、告知放送等 | 【成果】 活動を縮小することなく文化祭や事業にてPRすることもできている 【方針】 継続したPRと参加の声掛けを隊員主体で実施できるよう支援 |
| | | 健康ウォーキングによる交流の促進 | 地区内でのウォーキング開催、松東ウォークへの参加 | 【成果】 参加人数を制限しながらも活動し、参加者同士の交流の場となっている 【方針】 人数制限について検討し、活動の輪が広がっていくよう支援 |
| | 世代間交流の促進 | 夏休みラジオ体操による小学生と地域住民の交流の推進 | 参加回数が多い児童にがんばった賞贈呈 ラジオ体操講習会実施 | 【成果】 推進隊員が呼びかけをして参加人数は維持できている ラジオ体操は各地区で実施できている 【課題】 講習会は早朝に大声で実施しているため加賀、野波の子どもの参加が少ない ラジオ体操は大人の参加が少ない 【方針】 会場等の検討を行い、地域住民がより多く参加してもらえるようにする |
| 小・中学校との連携による独居高齢者との交流活動 | | 中学校：地域の独居高齢者宅へ訪問（花を届ける） | 【成果】 独居高齢者と中学生の交流の場となっており、喜ばれている 【方針】 世代間交流や高齢者の生きがいがづくりの大切な場となっており、継続できるとよい | |
| 助のけ仕合わせ・支えあひ | 災害時を含めた地域の支えあひの体制づくり | 要配慮者支援会議の活動の充実 | 全19地区で設置済み | 【成果】 全自治会で立ち上がった 【課題】 地域によって温度差が大きい 個人情報取り扱いが難しく、名簿の活用ができていない 【方針】 各地区の状況把握 自治連会長への名簿の活用について依頼 |
| | | 自主防災組織の連携強化 | 自治連主催で防災学習を開催 | 【課題】 地域により温度差が大きいので、各地区の状況把握が必要 |
| | | 福祉関係者連絡会の実施 | 毎月開催（参加者：市社協、民生委員、山陰家庭学院、地区社協、島根支所、福祉推進員） | 【成果】 福祉推進員もメンバーに加わり参加者で情報の共有ができ、顔の見える関係が構築できている 地域課題の解決につながった活動も生まれた 【方針】 より幅広い視点で地域課題の協議ができる場にしていく |

| 基本目標 | 活動名 | 具体的取り組み内容 | 取り組み状況 | 成果・課題・方針 |
|-------------------------|-------------------------|---|---|---|
| 助け合い・支えあいの仕組みづくり | 生活困窮者等への支援 | 生活困窮者等への支援について学ぶ機会を設ける | 市社協等が開催する研修会へ参加（役員、福祉推進員向け） | 【方針】 継続的に学ぶ機会を設ける |
| | | 相談機関や窓口の周知を図る | チラシの設置・配布（地域包括支援センター・ふくしなんでも相談等） | 【方針】 地域イベント等を活用した啓発の継続 |
| | 交通インフラの充実を図る | 公共交通機関の利用促進を図る | 公民館たよりに毎月の利用人数を掲載 | 【課題】 コミバス促進協とまちづくり協議会にて検討中 |
| | | 公共交通機関の利便性の向上を検討する | コミバス促進協へ要望（フリーパス区間・病院まで延伸） | 【課題】 コミバス促進協とまちづくり協議会にて検討中 |
| | | 生活しやすい交通インフラを検討する | 透析患者の移送支援が開始 | 【成果】 透析患者の移送支援がはじまり、利用者が増加している 【課題】 支援者が不足している 【方針】 支援者拡大に向けて取り組む |
| | 地域ぐるみで子育て支援 | わいわいサロン（乳幼児健康相談）・乳幼児教室への支援 | わいわいサロン（市）・乳幼児教室（公）の実施 物品購入、啓発品の配布 | 【方針】 物品購入等の支援を継続実施 |
| | 高齢者や障がい者等への安心安全な生活の見守り | 自治会・民生委員会・福祉推進委員会の連携強化による見守り活動の推進と情報交換 | 合同研修会 R1・R3・R5実施 | 【成果】 グループワークを交えて同じ地区の役員で共有ができた 【課題】 民生委員と福祉推進員との情報共有の場が少ない 【方針】 1年に1回程度民生委員と福祉推進員の連携強化のために合同研修を継続実施 |
| | | 中国電力による独居高齢者・高齢者世帯の照明器具清掃ボランティアへの協力 | 民生委員を通じて希望者の取りまとめと名簿作成 (R1) 25世帯、(R2) 24世帯、(R3) 14世帯、(R4) 14世帯、(R5) 19世帯 | 【成果】 利用者に好評 【課題】 情報が不足しており、活動を知らない人が多い 【方針】 活動の周知を行う |
| | | かもめ会（精神障がい者家族会）への支援 | R2年度以降はコロナ禍により交流の場を中止していたが、R5年度に再開 | 【方針】 必要な支援を継続実施 |
| | いつまでも元気で暮らす健康づくり | 認知症予防を含めた介護予防の推進 | 地区住民が認知症、介護予防について学ぶ機会を設ける | 健康まつえ21健康講座、なごやか寄り合い事業 |
| 健康づくりの推進 | | 健康まつえ21推進隊活動の推進 | ウォーキング、健康講座等の開催 | 【成果】 コロナ禍においても活動を継続できた 小中学校への授業など新たな活動にも取り組んでいる 【方針】 継続して実施していく |
| | | 健（検）診受診者UPに向けた取り組みと呼びかけ | ポスター・のぼり旗設置、チラシ配布、車での広報 | 【成果】 活発な活動ができた 【課題・方針】 受診率UPに向けて個別の声掛けもできるとよい |
| 食を通じた健康づくり、生活習慣改善への取り組み | | 健康まつえ21推進隊、食生活改善推進員との連携による運動と食の取り組みの強化 | 集団健診結果報告会や文化祭等で減塩、野菜摂取について啓発 | 【成果】 試食はできなかったが、媒体を使ってPRできた 【方針】 イベントに併せて活動継続 |
| | 島根地域文化祭内での健康チェックコーナーの開催 | 毎年健康チェックコーナー実施 健康チェックに加えてフレイルチェックや測定 の他に介護・健康相談、啓発なども併せて行っている | 【成果】 生活習慣病に加えフレイルについても啓発を行い、浸透率が高まっている 【方針】 イベントに併せて継続していく | |

(4) 活動写真



ふれあい祭



ボランティア促進協議会
視察交流会



民生児童委員・福祉推進員
合同研修会



健康講座 (笑ってボケ防止)



なごやか寄り合い会
(出張からだ元気塾)



大平城山さくらウォーキング



ラジオ体操講習会



健康チェックコーナー



健康講座 (お達者落語会)



しまねの昔ばなし
人形劇 DVD 制作



紙芝居パフォーマンス
(クリスマス会)



おちらと喫茶

3. 第6次島根地区地域福祉活動計画の概要

(1) スローガン（福祉目標）

「支えあい みんなで つくろう しまねの明日」

(2) 計画の基本目標

「支えあい みんなで つくろう しまねの明日」を福祉目標に、地域のだれもが、安心して暮らせる住みよい地域づくりを实践するため、「みんなで活動に参加できる仕組みづくり」、「みんなで集える交流の場づくり」、「助け合い・支えあいの仕組みづくり」、「いつまでも元気で暮らす健康づくり」の4つを基本目標に定め、さまざまな事業に取り組んでいきます。

基本目標の概要

①みんなで活動に参加できる仕組みづくり

- ボランティアグループへの支援
- サービス利用者も参加できる場づくり
- 若い世代の地域活動への参画

②みんなで集える交流の場づくり

- なごやか寄り合い事業の推進
- 地域の「交流の場」づくり
- 世代間交流の促進

③助け合い・支えあいの仕組みづくり

- 災害時を含めた地域の支えあいの体制づくり
- 困りごとを抱えた方への支援
- 外出支援の充実、外出困難者への支援
- 地域ぐるみで子育て支援
- 高齢者や障がい者等への安心安全な生活の見守り

④いつまでも元気で暮らす健康づくり

- 認知症予防を含めた介護予防の推進
- 健康づくりの推進

(3) 第6次計画の進捗管理

島根町福祉関係者連絡会において、年度ごとに計画の進捗状況について協議・対応していきます。

4. 第6次島根地区地域福祉活動計画 実施計画表

スローガン (福祉目標)

支えあい みんなで つくろう しまねの明日

| 基本目標 | 活動名 | 取り組み内容 | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 実施・協力団体 |
|-----------------------------------|--|--|-------|-------|-------|-------|--|--|
| みんなで 仕組活動 づくりに 参加 できる | ボランティアグループへの支援 | ・ボランティア人材の育成【新規】 ・ボランティアの連携強化及び情報共有の場づくり、広報【新規】 ・島根町ボランティア促進協議会活動の推進 | 継続実施 | → | → | → | → | 地区社協連合会 島根町ボランティア促進協議会 |
| | サービス利用者も参加できる場づくり | 福祉施設との相互交流 | 継続実施 | → | → | → | → | 地区社協連合会 福祉施設 島根町ボランティア促進協議会 |
| | 若い世代の地域活動への参画 | ・「海桜会」との連携強化 ・小中学校との連携強化【新規】 | 継続実施 | → | → | → | → | 地区社協連合会 公民館 海桜会 小中学校 |
| みんなで 集える 交流の 場づくり | なごやか寄り合い事業の推進 | なごやか寄り合い事業の活動支援（講師派遣、用具の貸出、情報提供） | 継続実施 | → | → | → | → | 地区社協連合会 なごやか寄り合い世話人 福祉推進員 民生児童委員 自治会 島根支所 市社協 |
| | | 活動休止団体への再開に向けた支援【新規】 | 評価・実施 | → | → | → | → | |
| | | 世話人連絡会・研修会・情報交換会の開催 | 継続実施 | → | → | → | → | |
| | 地域の「交流の場」づくり | おちらと喫茶の開催支援、文化祭等地域イベントへの協力 | 継続実施 | → | → | → | → | 地区社協連合会 島根町ボランティア促進協議会 子ども食堂 |
| | | 子ども食堂との連携【新規】 | 実施 | → | → | → | → | |
| 世代間交流の促進 | 小中学校との連携による地域住民の交流の推進（花の訪問、ひとり暮らしの高齢者との交流、ラジオ体操） | 継続実施 | → | → | → | → | 地区社協連合会 小中学校 福祉推進員 民生児童委員 健康まつえ21推進隊 自治会 | |
| 助け 合い づくり あいの | 災害時を含めた地域の支えあいの体制づくり | ・要配慮者支援組織及び自主防災組織の活動の充実、自治会との連携 ・避難訓練への協力【新規】 | 継続実施 | → | → | → | → | 地区社協連合会 自治会 福祉推進員 民生児童委員 要配慮者支援組織 自主防災隊 公民館 |
| | | 地域住民と福祉関係者の連携強化 | 継続実施 | → | → | → | → | 地区社協連合会 民生児童委員 福祉推進員 福祉施設 島根支所 市社協 松東包括 |
| | 困りごとを抱えた方への支援 | 困りごとを抱えた方への支援についての研修の実施及び相談機関や窓口の周知 | 継続実施 | → | → | → | → | 地区社協連合会 民生児童委員 福祉推進員 自治会 島根支所 市社協 松東包括 |
| | | まごの手倶楽部の活動の充実及びPR強化【新規】 | 検討・実施 | → | → | → | → | 各地区社協 まごの手倶楽部 地区社協連合会 自治会 民生児童委員 福祉推進員 |

| 基本目標 | 活動名 | 取り組み内容 | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 実施・協力団体 |
|------------------|------------------------|--|-------|-------|-------|-------|--------|---|
| 助け合い・支えあいの仕組みづくり | 外出支援の充実、外出困難者への支援 | 透析患者移送支援を含めた福祉有償運送事業の充実【新規】 | 検討・実施 | | | | | 各地区社協 運転ボランティア 地区社協連合会 民生児童委員 福祉推進員 福祉施設 |
| | 地域ぐるみで子育て支援 | ・わいわいサロン（乳幼児健康相談） 乳幼児教室への支援、親への情報提供 ・子育て世代への地域情報の提供【新規】 | 継続実施 | | | | | 公民館 島根支所 母子保健推進員 民生児童委員 地区社協連合会 |
| | | あいさつ運動、登下校の見守り活動 | 継続実施 | | | | | 青少協 人推協 島根地域安全推進委員会（青パト） 民生児童委員 福祉推進員 小中学校 |
| | 高齢者や障がい者等への安心安全な生活の見守り | 自治会・民児協・福祉推進員会の連携強化による見守り活動の推進と情報交換 | 継続実施 | | | | | 地区社協連合会 民生児童委員 福祉推進員 自治会 各地区社協 新聞配達員 |
| | | 地域住民と福祉関係者の連携強化 | 継続実施 | | | | | 地区社協連合会 民生児童委員 福祉推進員 福祉施設 島根支所 市社協 松東包括 |
| | | 高齢者世帯・障がい者世帯への支援（中国電力によるひとり暮らしの高齢者等 照明器具等清掃奉仕活動への協力、精神障がい者家族会への支援） | 継続実施 | | | | | 地区社協連合会 民生児童委員 福祉推進員 市社協 松東包括 島根支所 |
| いつまでも元気で暮らす健康づくり | 認知症予防を含めた介護予防の推進 | ・認知症、介護予防についての研修の実施 ・地域交流の場づくり【新規】 | 検討・実施 | | | | | 地区社協連合会 なごやか寄り合い世話人 公民館 自治会 松東包括 島根支所 |
| | 健康づくりの推進 | 健康まつえ21推進隊活動のPRと参加の促進 | 継続実施 | | | | | 健康まつえ21推進隊 地区社協連合会 島根支所 |
| | | 健康づくりについての研修の実施と啓発 | 継続実施 | | | | | 健康まつえ21推進隊 地区社協連合会 島根支所 |
| | | 健（検）診受診者UPに向けた取り組みと呼びかけ | 継続実施 | | | | | 健康まつえ21推進隊 島根支所 公民館 小中学校 自治会 高齢者クラブ 地区社協連合会 |
| | | 地域住民が運動できる場づくり【新規】 | 検討・実施 | | | | | 健康まつえ21推進隊 島根支所 公民館 自治会 島根体育協会 |
| | | 地域住民への食育の推進 | 継続実施 | | | | | 健康まつえ21推進隊 食生活改善推進員 島根支所 |

5. 策定スケジュール

| 日 時 | 項 目 | 内 容 |
|------------------|----------|--|
| 令和5年 6月30日(金) | 第1回策定委員会 | <ul style="list-style-type: none"> 策定委員長・副委員長の選任について 地区地域福祉活動計画について 第5次計画振り返りについて |
| 7月13日(木) | 事務局会 | 計画の素案について(第6次計画策定に向けての意見出し) |
| 7月18日(火) | 第1回小委員会 | 計画の素案について(第6次計画策定に向けての意見出し) |
| 8月7日(月) | 事務局会 | 次回小委員会について(グループワークの手法) |
| 8月22日(火) | 第2回小委員会 | ①島根支所 保健師 講話 「松江市の健康づくりについて」 ②グループワーク 「いつまでも元気で暮らす健康づくり」 |
| 8月29日(火) | 事務局会 | グループワークの内容についてキーワードの整理 |
| 9月12日(火) | 第3回小委員会 | グループワーク 「助け合い・支え合いの仕組みづくり」 |
| 9月26日(火) | 事務局会 | 次回の小委員会の進め方について |
| 10月18日(水) | 第4回小委員会 | グループワークの結果の整理・集約 |
| 11月6日(月) | 第5回小委員会 | グループワークの結果の整理・集約 |
| 11月29日(水) | 事務局会 | 第6次地域福祉活動計画素案作成・検討 |
| 12月20日(水) | 事務局会 | 第6次地域福祉活動計画素案作成・検討 |
| 令和6年 1月12日(金) | 事務局会 | 第6次地域福祉活動計画素案作成・検討 |
| 1月24日(水) | 第6回小委員会 | 第6次地域福祉活動計画素案について協議 |
| 1月30日(火) | 事務局会 | 第6次地域福祉活動計画素案作成・検討 |
| 2月20日(火) | 事務局会 | 第6次地域福祉活動計画素案作成・検討 |
| 2月28日(水) | 第7回小委員会 | 第6次地域福祉活動計画(案)について |
| 3月7日(木) | 事務局会 | 第6次地域福祉活動計画(案)について |
| 3月22日(金) | 第2回策定委員会 | 第6次地域福祉活動計画(案)について |